

衆議院農林水産委員会ニュース

【第 200 回国会】令和元年 10 月 24 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・江藤農林水産大臣、伊東農林水産副大臣、中山外務大臣政務官、河野農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）務台俊介君（自民）、上杉謙太郎君（自民）、濱村進君（公明）、石川香織君（立国社）、緑川貴士君（立国社）、亀井亜紀子君（立国社）、大串博志君（立国社）、近藤和也君（立国社）、田村貴昭君（共産）、森夏枝君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

務台俊介君（自民）

台風被害関係

- ア 状況視察後の農林水産大臣の所感
- イ リンゴ樹体の被害についての認識
- ウ 営農継続のための支援の必要性
- エ 農業用資機材・農業用施設の農産物以外の被害に対する支援策
- オ 二重債務に対する救済策の必要性
- カ 各種支援策について個々の農業者の状況に応じた提供方法を工夫する必要性
- キ 災害復旧に当たり区画整理を行うことの可否
- ク リンゴ産地のブランド力維持の取組についての見解
- ケ 農業廃棄物をバイオマス原料として地域で活用することについての見解

上杉謙太郎君（自民）

（1） 台風被害関係

- ア 台風 19 号の被災者支援に対する農林水産大臣の決意
- イ 災害復旧事業の迅速化の必要性
- ウ 災害復旧事業の補助対象外となる部分の生産者負担回避についての見解
- エ 決壊した河川堤防の応急復旧の状況
- オ 被災した稲わら処理の対応状況
- カ 災害廃棄物の広域処理の必要性

（2） 対米和牛輸出の目標設定の必要性

濱村進君（公明）

（1） 豚コレラ関係

- ア 本年 9 月以降、豚コレラの発生状況の局面が変わったことの確認
- イ 関東地方における豚の産出額及び全国に占める割合
- ウ 飼養豚に対するワクチン接種のため特定家畜伝染病防疫指針を改正する判断に至った経緯
- エ 防護柵設置の予算措置の財源についての確認

（2） これまでの台風被害に対する支援策を踏まえた上での台風 19 号被害に対する支援策の必要性

石川香織君（立国社）

- (1) 日米貿易協定関係
 - ア 我が国農林水産業への影響及び国内対策についての政府の説明の在り方
 - イ 牛肉のセーフガードについての農林水産大臣の所見
 - ウ セーフガードを発動した場合、発動水準を高めるための協議を開始することが定められた理由
 - エ CPTPP協定の加盟国が同協定における牛肉セーフガードの見直しに応じる可能性
 - オ 5月の訪日の際に発信されたトランプ大統領によるツイートの意味
 - カ ツマジロクサヨトウによる被害状況
 - キ 飼料用トウモロコシの前倒し輸入への支援決定時期の妥当性
- (2) 水産庁における海難事故防止の取組
- (3) サンマ不漁関係
 - ア 原因の分析
 - イ 北太平洋漁業委員会における漁獲枠設定による資源回復の効果の見込み
 - ウ 北太平洋漁業委員会でのIUU漁船対策の状況
 - エ マイワシとサンマの豊漁不漁の関係性
- (4) ロシア水域での流し網漁禁止を受けた代替漁業の現状
- (5) 漁業者が回収した海洋ごみの処理支援の必要性

緑川貴士君（立国社）

- (1) 強い農業・担い手づくり総合支援交付金のうち被災農業者支援型関係
 - ア 本年8月の大雨以降の農業関係被害額
 - イ 被災農業者支援型だけで使うことができる予算額及び執行状況
 - ウ 予算の執行見込み
 - エ 予算規模の妥当性
 - オ 不足した場合の対応
 - カ 制度を活用するに当たっての被害状況の報告期限の妥当性
 - キ 制度を活用した事業を年度中に完了できない場合の対応
 - ク 今年度中に支援事業を終えることができない場合の現場への影響
 - ケ 支援事業の工期の柔軟な対応の必要性
- (2) 災害廃棄物処理関係
 - ア 補助の対象
 - イ 集積場の収容能力を超えた場合の対応
 - ウ 地域内での処理が困難な場合の対応
- (3) 台風19号の被災者に対する被災農業者支援型の活用可否
- (4) 耐候性が不十分な農業用ハウスの把握状況
- (5) 災害による農業者の多重債務の増加に対する対応

亀井亜紀子君（立国社）

- (1) 日米貿易協定関係
 - ア 協定の名称が日米物品貿易協定ではなく日米貿易協定となった理由
 - イ 今後の交渉プロセスについての政府の見解
 - ウ サービス貿易及び投資に係る障壁が次の交渉の対象となる可能性
 - エ 農産物の関税の先行引下げはないという今年の常会での答弁についての農林水産大臣の所見
 - オ 農林水産省が協定のメリットと考える事項
 - カ 日米貿易協定とWTO協定の整合性

- キ 米国側附属書における自動車部品及び自動車の関税撤廃に関する文言の解釈
- ク CPTPP協定の加盟国が同協定におけるセーフガードの再交渉に応じる可能性及び日米貿易協定におけるセーフガード発動水準の考え方

(2) 食料自給率等関係

- ア 食料自給力の定義等
- イ 食料自給率と食料自給力の違い
- ウ 食料自給率についての農林水産大臣の所見

大串博志君（立国社）

(1) 日米貿易協定関係

- ア 自動車の関税撤廃に向けた交渉に係る規定に対する政府の公式な日本語訳
- イ 牛肉に関するセーフガード関係
 - a CPTPPの関連規定の見直しに対する農林水産大臣の認識
 - b セーフガード発動後に行う日米間の協議に対する農林水産大臣の認識
- ウ 農産品に関して米国が更に特恵的待遇を追求する旨の規定関係
 - a 類似の包括的、一般的な再協議規定を含んだ協定の有無
 - b 4か月以内に想定される協議の際に米国が農産品の特恵的待遇を追求することを排除できる規定の有無
- エ 影響試算において日米貿易協定とCPTPP協定の影響が重なる部分の計算方法

(2) 食料・農業・農村基本計画の見直しにおける地域を守る政策の視点の位置付け

近藤和也君（立国社）

(1) 農林水産大臣の資質についての考え方

(2) 豚コレラ関係

- ア 農林水産大臣又は政府職員による発生現場への訪問の有無
- イ 蔓延したことに対する農林水産大臣の所感
- ウ これまでの対応を反省した上で対策を見直す必要性
- エ 家畜伝染病予防法に基づく基準及び同法の改正に係る具体的な内容
- オ 改定された防疫指針にこれまでの反省が足りないと感じることにに対する農林水産大臣の認識
- カ ワクチン接種推奨地域を広く設定する必要性
- キ 抑制的なワクチン接種の考え方を改めて豚コレラを抑えることを優先する必要性
- ク 現時点における全体的な被害額及び対策費の総額

(3) 大和堆における北朝鮮漁船による違法操業への対応についての農林水産大臣の見解

田村貴昭君（共産）

(1) 大雨・台風による農業被害対策関係

- ア 未収入期間を生じさせないための支援策の必要性
- イ 被災した農業用ハウス再建に対する支援策
- ウ 保管中に浸水被害を受けた、もみ・玄米に対する支援策
- エ 災害ごみや土砂の撤去処分に伴う農業者負担回避のための対策
- オ 離農者を出さないための支援策の必要性

(2) 日米貿易協定関係

- ア 時事通信社の世論調査及び日本農業新聞のモニター調査で、日米貿易協定に対し評価しない、あ

- るいは不安に思っている割合が多かったことに対する農林水産大臣の所感
- イ 牛肉の関税引下げに伴う畜産農家への影響についての見解
 - ウ 農林水産大臣が2011年2月号の「財界につぼん」において示した「T P Pに加盟した場合、畜産農家に厳しい影響が出る」旨の見解と日米貿易協定との整合性
 - エ 「総合的なT P P等関連政策大綱」の今後の改訂に対する見解
 - オ 今後の食料自給率の見通しとその対策

森夏枝君（維新）

- (1) 大雨・台風被害対策関係
 - ア 被害に対する支援策の考え方
 - イ 減災のための取組
- (2) 福島県産農水産物に係る輸出先国の輸入規制解除に向けた新たな取組
- (3) 豚コレラ等関係
 - ア 埼玉県における豚コレラの発生原因
 - イ 遺伝子組換え技術で製造された米国製マーカークワチンの安全性についての農林水産省の認識
 - ウ アフリカ豚コレラが国内に持ち込まれた場合の対応策
- (4) 農福連携推進に向けた農林水産省の具体的な取組
- (5) 食品廃棄物の削減等の重要性についての農林水産大臣の認識